

平成 30 年度

特別養護老人ホーム 亀天荘

指定短期入所生活介護事業所 亀天荘

事業報告書

平成 30 年度 特別養護老人ホーム亀天荘 事業報告書

事業所理念「亀天荘に関わる全ての人が、穏やかに幸が得られますように」

(1) 基本方針

施設サービス計画に基づき「安全、快適、思いやり」を旨とし、心身の状態に応じて快適な暮らしが続けられるように、サービスを受ける立場に立った生活の場とサービス提供をする。

(運営方針)

- ① ご利用者やご家族との交流を積極的に図りながら、施設の生活に対する意向を把握しつつ、施設がご利用者やご家族を支えることができる体制を作ります。
- ② ご利用者やご家族の意向を汲み取った上で、医療機関との連携を密に図り、可能な限り住み慣れたこの場所で、安心していつまでも暮らせるよう支援します。
- ③ 多職種協働により作成されたケア計画をもとに、生活や心身のケアを行い安定した生活を送って頂くことにより、稼働率の向上を図ります。

(重点目標)

- ① ご利用者の心身状態を把握し、他職種協働にてケア計画を作成し、サービス提供に努めました。日々の体調の変化については細かいところまで観察を行い、ご家族へお伝えしながら生活の意向を確認する事を実施しました。また、地域でのインフルエンザ流行期間中は、ご家族に面会の一時中止等のご協力をして頂きましたが、面会が行えない時期にでも施設での生活が見えるように、細かい観察と報告に努めました。
- ② 内部研修及び外部研修にて介護と医療の知識や技術を向上させるよう取り組みました。また、各種委員会においても知識向上を図れるよう毎月テーマを決めて委員会を実施し職員の知識向上に努めました。月一度のカンファレンスでは、各職種から意見を出し合いご利用者の心身状況に合ったケア計画を作成し、質の高いケアを目指しサービス提供を行いました。

③ ご利用を望む方については、法人の特性を理解して頂けるように各施設の説明を十分に行い、ご希望に合った施設を提供できるように努めました。また、ご利用を待たれているご家族やご利用者のところに出向き、コミュニケーションを図りながら現状の把握や介護相談に努めました。

④ 地域の方々やご利用者家族とのコミュニケーションを図る為、盆踊り大会の実施や秋祭りの参加、中学生による福祉体験等を受け入れ地域で馴染みのある施設になれるよう努めました。行事等により地域の方々に福祉施設での高齢者の生活に触れて頂く事により、亀天荘がより身近な存在として感じて頂けるよう努めました。

⑤各種委員会

- 身体拘束

ご利用者の身体状況を把握する事で身体拘束ゼロを実施しました。身体拘束について、基本的な事について繰り返し学ぶ必要もある為、基礎的な知識から応用までを何度も繰り返し学び身体拘束ゼロに努めました。

- 事故防止

事故報告書やヒヤリハットについて、起きた際に都度ミーティングを行いご利用者にとって最善のケアが行えるよう努めました。また、場所や時間、種類の統計をとり事故の起きやすい環境を分析し、事故予防に繋げました。職員の知識としても向上出来るように、事故やヒヤリハットについての勉強会も実施しました。

- 虐待防止

ご利用者の心身状況や虐待の知識を高める事で虐待ゼロを実施しました。勉強会では虐待が起きる要因を探りながら、虐待が起きない環境作りを行えるよう努めました。身体拘束と同じく、基礎的な知識を繰り返し行う事が必要である為、繰り返し虐待防止についての取り組みを行いました。

- 感染対策

感染症についての知識について看護職員だけではなく幅広い職種で理解を深める為、勉強会を実施し感染対策に取り組めるよう努めました。特にインフルエンザ流行時期においては最新の感染情報を確認し、職員の手

洗いやうがいを徹底して行い、施設内での流行はなく経過する事が出来ました。

- 褥瘡防止

褥瘡のある方のアセスメントを看護師・介護職員・管理栄養士の他職種で行い、委員会やカンファレンスでケア計画を立て対応しました。また、寝たきりの方も多くいらっしゃる為、褥瘡のリスクを都度検討していきリスクの高い方へのケアを実施しました。

(2) 利用者に対するサービス

- 食事

ご利用者それぞれの身体状況や生活状況を把握し、嚥下状態に合った食事形態を検討し安全な食事が行えるように努めました。また、安全面に加え楽しみのある食事を行って頂けるよう、味や食感・見た目などにも工夫し食事の提供を行いました。

- 入浴

介護職員や看護師にて、身体状況を確認し入浴が出来る状況であるか適切な判断のもと安全な入浴が出来るよう努めました。入浴は全身状態の把握も行いやすい場面でもある為、身体状況の把握を行い必要に応じた適切な介助をおこないました。また、コミュニケーションを図りながらゆっくりリラックスをして入浴が出来るように努めました。

- 排泄

ご利用者の日常生活動作を把握し、身体状況に合った排泄ケアを行えるように努めました。特に、排泄はトイレでの排泄を基本として考え可能な限りトイレでの排泄が行えるようにし、その方にあった適切な方法での排泄が行えるようにしました。

- 機能訓練

多職種協働により、身体状況や生活状況の把握・アセスメントを行い、生活の質が維持または向上出来るように機能訓練を実施しました。また、機能訓練指導員からの機能訓練だけではなく、看護師や介護職員など日常生活における機能訓練を実施していくことで、身体機能の向上を図りました。

- 健康管理

看護師により日常の血圧の測定等、日々の健康管理を行いました。また、一人ひとりの既往歴や現病歴を把握し、病状に合った観察を行い異常時の早期発見に努めました。看護師だけではなく、介護職員にも観察時の注意点を伝えケアに携わる職員全員でご利用者の健康管理が行えるようにしました。

- 行事・クラブ

紫陽花見学や秋祭りでの神輿や獅子舞の見学、クリスマス会を行い四季を感じられる機会を作りました。他にも毎月の誕生会や敬老会など、ご利用者に楽しんで頂けるような行事を企画し、日々の生活により楽しむある日々が送れるよう努めました。

- ボランティアの受け入れ・地域行事参加状況

盆踊り大会では、地域の婦人会の方々やご利用者家族にご協力頂きながら、盆踊りやイベントなどを行い、ご利用者にとって楽しみのある行事にすることができました。また、中学生による福祉体験学習では、車いす体験や高齢者の生活の様子をみて頂き、福祉施設を身近に感じて頂けるように努めました。

- 防火・災害対策

年2回の防災訓練や地震訓練、防犯訓練、風水害等の訓練を実施し、災害時の対応について一つ一つ確かめる事ができました。また、防災担当者については外部研修にて避難所運営について学び、福祉施設としての役割について理解を深める事ができました。

- 職員研修

内部研修や外部研修を行う事によって、介護の基本や応用や個別対応の他、医療に関する内容についても学ぶ機会を持ち、質の高いケアを実施出来るように努めました。身体拘束や虐待防止等については、基礎の内容を繰り返し学ぶ事により全職員が徹底して取り組めるようにしました。

平成 30 年度（介護予防）短期入所生活介護事業所亀天荘

（１）基本方針

住み慣れた環境の中で在宅生活をより長く継続する為に、ご家族、地域、他事業所と連携し、自立支援に努めます。

（運営方針）

- ① ご利用者、ご家族の希望を尊重し、ご家庭と同じような環境のもと安心、安全なサービスの提供を行います。
- ② 介護支援専門員や職種が情報を共有し継続して在宅生活が送れるよう支援していきます。
- ③ 居宅介護支援事業所や在宅介護支援センター等と協力し、地域福祉の拠点として要支援者や要介護者の生活のサポートを行っていきます。

（重点目標）

- ① 在宅での生活をより深く把握するために、生活相談員や機能訓練指導員が在宅へ出向き生活状況や身体状況の確認を行いました。また、把握した内容を施設での生活にも活かすことが出来るように、ケア計画に反映させ職員全員で情報共有を行い、安心安全なケアの提供に努めました。
- ② ご利用を望まれる方に対して親身になって相談を聞き、身体状況・生活状況に合ったサービスの提案を行い、可能な限りご希望のサービス提供を行えるように努めました。また、居宅介護支援事業所や在宅介護支援センターとも連携を図り、軽度から重度の方まで幅広く支援出来るようにし、住み慣れた地域で継続して生活が続けられるよう努めました。



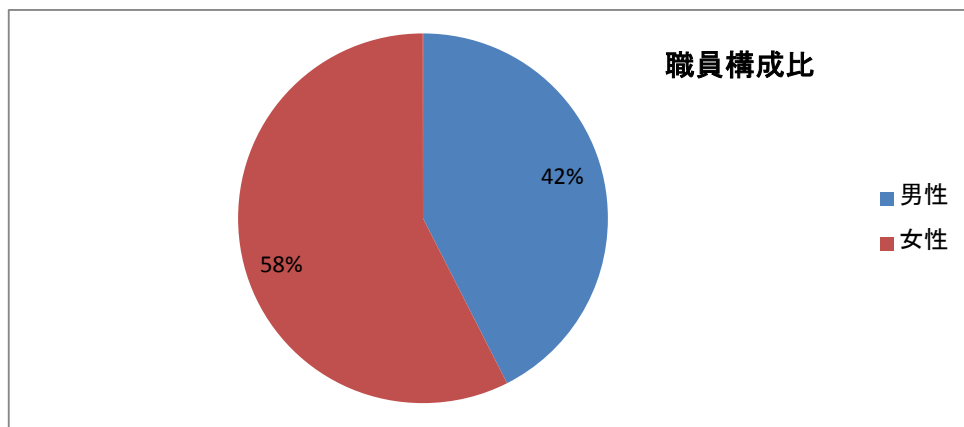


1. 事業所

概要

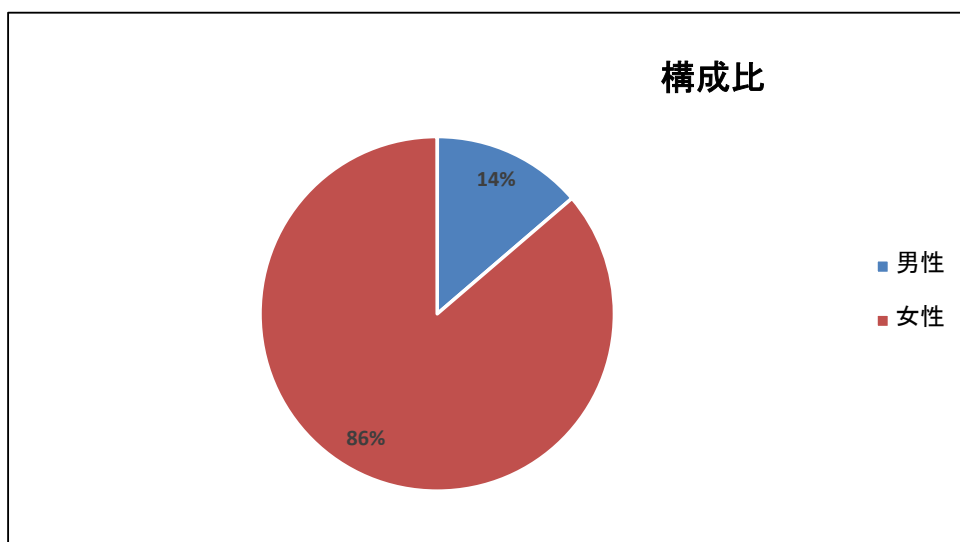
事業所名	特別養護老人ホーム 亀天荘			
事業所種別	介護老人福祉施設・短期入所生活介護			
事業所住所	西条市大野190番地1			
管理者職名	施設長 宮田 晴司			
職員数	男性	女性	総数	
	17	23	40	

(平成31年3月31日現在)



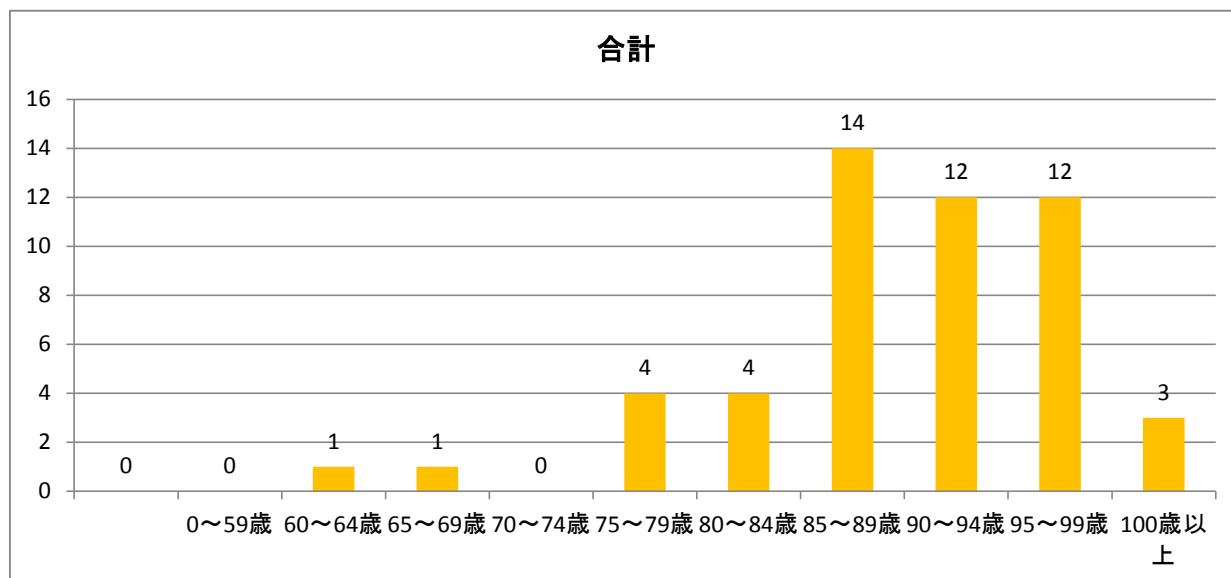
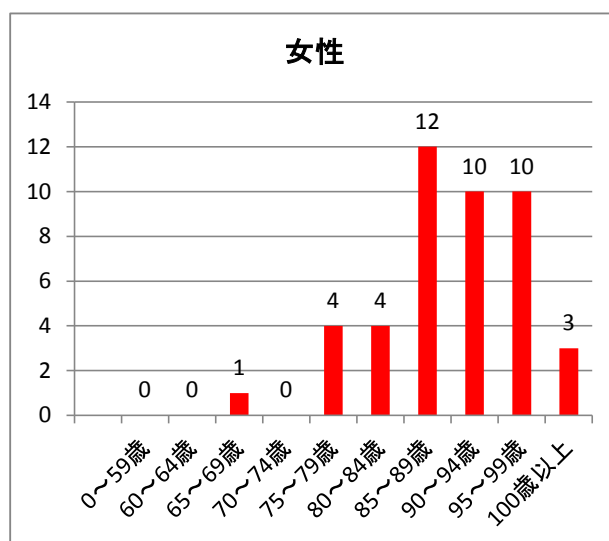
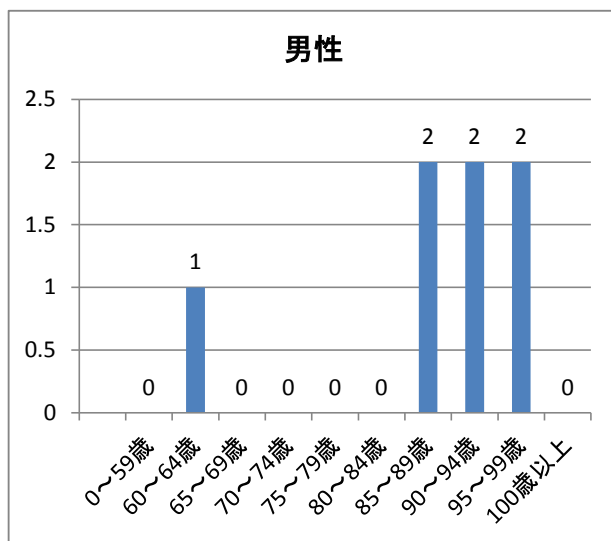
2. 定員及び現在人員(平成31年3月31日現在)

定員	現在人員	性別	
		男性	女性
50	51	7	44



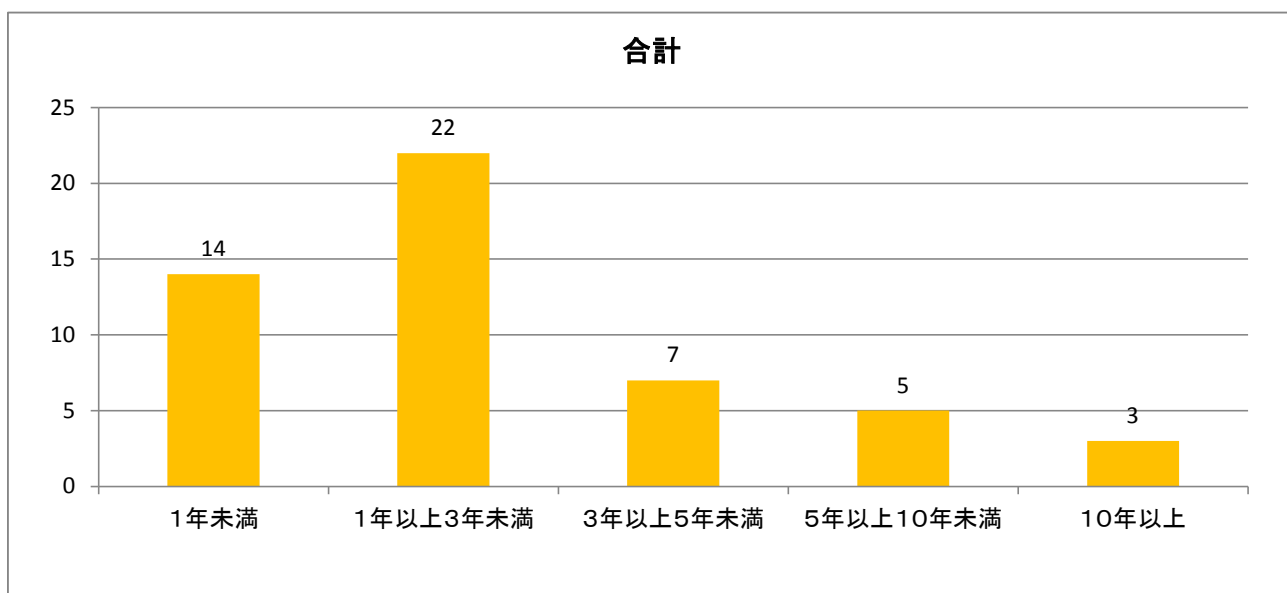
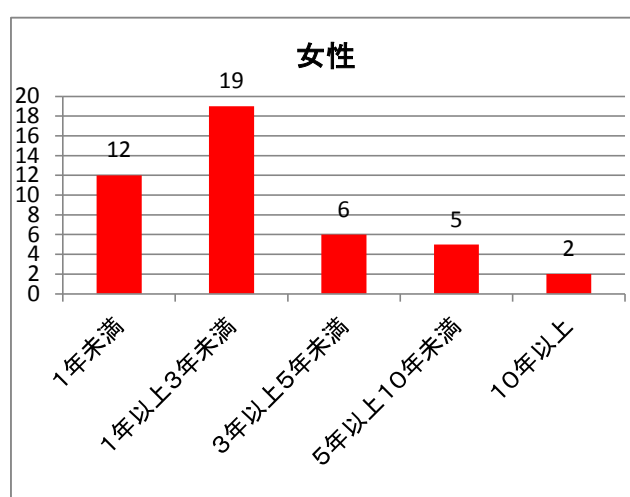
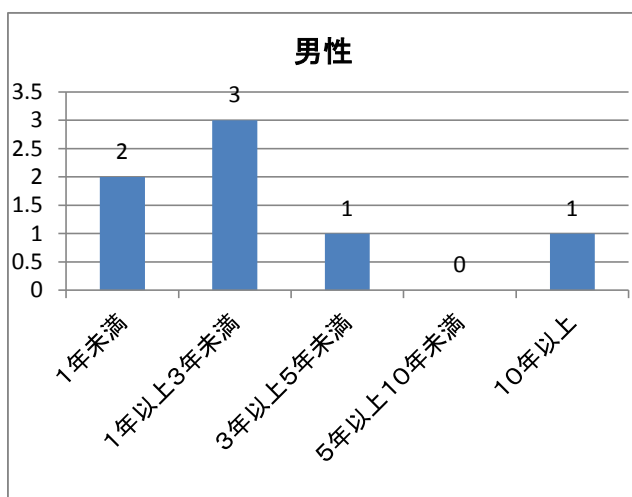
3. 年齢別人員

	男性	女性	合計人数と構成比	
			人数(名)	構成比(%)
0～59歳	0	0	0	0
60～64歳	1	0	1	2
65～69歳	0	1	1	2
70～74歳	0	0	0	0
75～79歳	0	4	4	8
80～84歳	0	4	4	8
85～89歳	2	12	14	27
90～94歳	2	10	12	24
95～99歳	2	10	12	24
100歳以上	0	3	3	6
合計	7	44	51	100
	最高年齢	最低年齢	平均年齢	男女平均年齢
男性	94	64	88.4	87.7
女性	101	69	87.5	



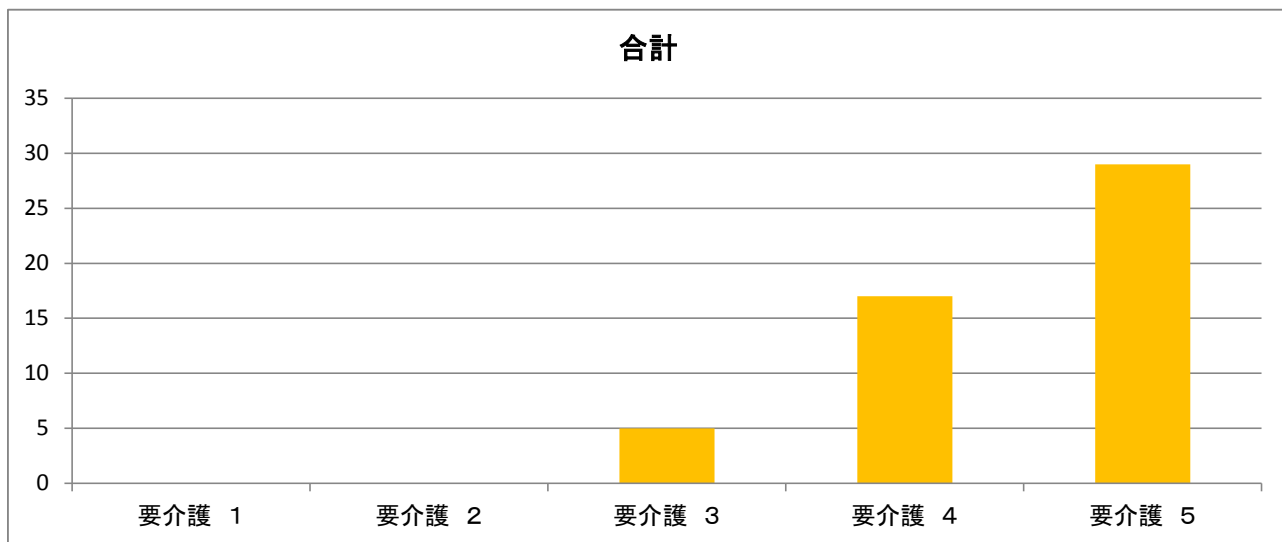
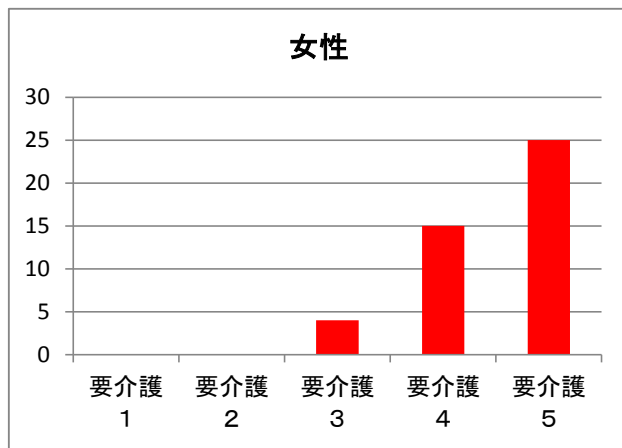
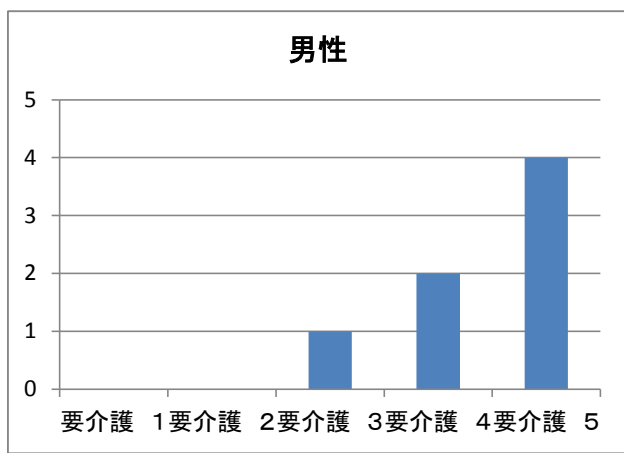
4. 入居期間別人員

	男性(名)	女性(名)	合計(名)	構成比(%)
1年未満	2	12	14	27
1年以上3年未満	3	19	22	43
3年以上5年未満	1	6	7	14
5年以上10年未満	0	5	5	10
10年以上	1	2	3	6
合計	7	44	51	100
平均入居期間	3年3ヵ月	3年7ヵ月	全体	3年5ヵ月



5. 平均介護度別人員

	男性(名)	女性(名)	合計	
			人数(名)	構成比(%)
要介護 1	0	0	0	0
要介護 2	0	0	0	0
要介護 3	1	4	5	10
要介護 4	2	15	17	33
要介護 5	4	25	29	57
合計	7	44	51	100
平均介護度	2.80	4.93		



6. 面会状況(平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日迄の1年間)

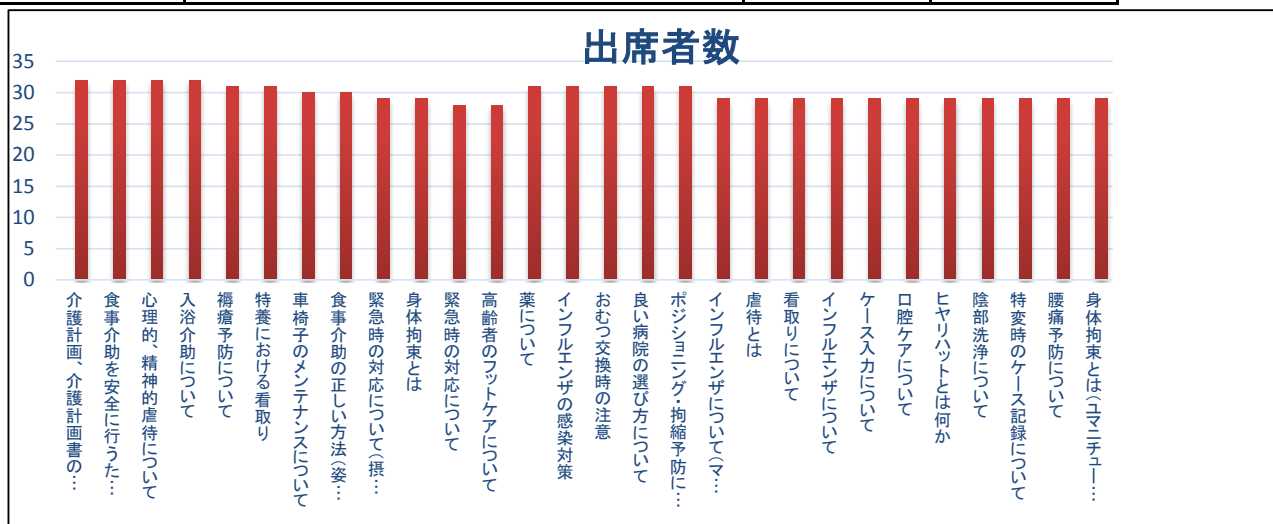
総数	1066(件)
1か月平均	88.9(件)
最高(1人あたり)	227(件)
最低(1人あたり)	0(件)
年間1人平均	12.4(件)
1か月1人平均	1.1(件)



7. 研修実施状況

【内部研修】

実施月	研修内容	研修講師	出席者数
4月24日	介護計画、介護計画書の必要性についての理解	看護職員	32
	食事介助を安全に行うためのポイント	看護職員	32
5月22日	心理的、精神的虐待について	介護職員	32
	入浴介助について	介護職員	32
6月26日	褥瘡予防について	看護職員	31
	特養における看取り	看護職員	31
7月24日	車椅子のメンテナンスについて	介護職員	30
	食事介助の正しい方法(姿勢・手順)	介護職員	30
8月28日	緊急時の対応について(摂食・嚥下)	介護職員	29
	身体拘束とは	介護職員	29
9月25日	緊急時の対応について	看護職員	28
	高齢者のフットケアについて	介護職員	28
10月23日	薬について	介護職員	31
	インフルエンザの感染対策	介護職員	31
	おむつ交換時の注意	介護職員	31
11月27日	良い病院の選び方について	介護職員	31
	ポジショニング・拘縮予防について	介護職員	31
12月25日	インフルエンザについて(マスクの着用)	介護職員	29
	虐待とは	介護職員	29
1月22日	看取りについて	介護職員	29
	インフルエンザについて	看護職員	29
	ケース入力について	介護支援専門員	29
2月26日	口腔ケアについて	介護職員	29
	ヒヤリハットとは何か	介護職員	29
	陰部洗浄について	介護職員	29
	特変時のケース記録について	介護支援専門員	29
3月26日	腰痛予防について	介護職員	29
	身体拘束とは(ユマニチュードについて)	介護職員	29



【外部研修】

実施月	研修種類	研修内容	出席者職種
4月19日	講義	平成30年度第1回東予地区老人福祉施設協議会施設長研修会・総会	管理者
5月10日	講義	技能実習指導員講習	管理者
5月11日	講義	生活指導員講習	管理者
5月12日	講義	技能実習責任者講習	管理者
5月18日	講義	平成30年度愛媛県老人福祉施設協議会第1回総会	管理者
7月13日	講義	新任職員研修会	介護職員
9月5日	講義	生活相談員研修会	生活相談員
9月7日	講義	生活リハビリ研修会	機能訓練指導員
9月27日	講義	介護職員研修会	介護職員
10月5日	講義	高齢者の栄養管理	管理栄養士
11月12日	講義	施設長と防災担当職等との合同研修会	管理者・生活相談員
11月14日	講義	機能訓練指導員研修会	機能訓練指導員
11月21日	講義	介護職員研修会	介護職員
12月4日	講義	介護支援専門員研修会	介護支援専門員
1月19日	講義	医療安全対策に関する実践報告会	看護職員
2月6日	講義	看護職員研修会	看護職員
2月27日	講義	高齢者施設等における感染症に関する研修会	看護職員
2月28日	講義	介護職員研修会	介護職員



8. 食事

【栄養所要量】

区分	1人1日当たり給与栄養量	1人1日当たり荷重平均所要量
エネルギー	1568kcal	1551kcal
たんぱく質	54.7g	51.6g
脂質	35.7g	34.5g
カルシウム	821mg	656mg
鉄	9.6mg	6.1mg
レチノール当量	710 μ g	671 μ g
ビタミンB1	1.26mg	0.83mg
ビタミンB2	1.11mg	0.93mg
ビタミンC	104mg	100mg

【献立例】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
五目そば	三色丼	梅とツナのたきこみ	チキンライス	夏やさいカレー	黒豆おこわ
ゆかりご飯	五目寿司	あじのマスタード焼き	セタそうめん	和風おろしハンバーグ	擬製豆腐
巣ごもり卵	天ぷら盛り合わせ	生姜ごはん	月見茶そば	ハム、ひじきご飯	さつますもじ
いなり寿司	八宝菜	魚の香草パン粉やき	うなぎ寿司	野菜のせそうめん	他人丼
鶏あけぼの焼	かき揚げ丼	ちらし寿司	岩国寿司	鶏天	栗赤飯
えびと新玉かきあげ	生菓子(こいのぼり)	ソフトクレープ	キラキラゼリー	さけ寿司	おはぎ

10月	11月	12月	1月	2月	3月
混ぜ寿司	芋ごはん	豚のちゃんちゃん焼き	おせち料理	巻き寿司	ケチャップライス
きのこあんかけうどん	きつねそば	みそたきこみご飯	かに寿司	華風卵焼き	ハンバーグデミソース
大根ご飯	魚のきのこマヨ焼き	具沢山オムレツ	七草がゆ	塩昆布まぜご飯	さばのみそ煮
肉じゃがオムレツ	スペイン風オムレツ	焼き鯖寿司	さけおかかご飯	ふろふき大根	魚の梅みそ焼
浦上そばろ	山菜ごはん	サラダまき寿司	親子丼	ポトフ風	春色おにぎり
レモンケーキ	とんこつラーメン	ホワイトチョコムース	かき玉うどん	チョコプリン	めびなまんじゅう

9. 行事・クラブ活動及びボランティア受入れ実施状況表

【行事・クラブ活動】

実施月	指導援助者	内容	参加者数
5月23日	介護職員	誕生会	14名
5月25日	生活相談員	ショッピング	6名
6月12日	介護職員	ドライブ(あじさいロード)	7名
6月27日	介護職員	誕生会	15名
7月25日	介護職員	誕生会	15名
8月29日	介護職員	誕生会	16名
8月17日	生活相談員	カラオケ大会	23名
9月18日	介護職員	敬老会	30名
9月26日	介護職員	誕生会	15名
10月14日	介護職員	子ども神輿、獅子舞見学	20名
10月16日	介護職員	獅子舞見学	23名
10月24日	介護職員	誕生会	15名
11月22日	介護職員	紅葉壁紙づくり	10名
11月28日	介護職員	誕生会	15名
12月25日	介護職員	クリスマス会・誕生会	15名
2月14日	介護職員	バレンタイン	16名
2月5日	介護職員	節分	20名
2月27日	介護職員	誕生会	15名
3月15日	介護職員	ホワイトデー	16名
3月27日	介護職員	誕生会	15名

【地域交流・ボランティア受入れ状況】

実施月	団体名	内容	参加者数
7月28日	婦人会	盆踊り大会	50名
9月25日	西条市立東予西中学校	福祉体験学習	4名
10月14日	大野自治会	子ども神輿、獅子舞	10名
10月15日	上市自治会	獅子舞	10名
毎月	傾聴ボランティア	ご利用者とのコミュニケーション	各回2名

10. 苦情状況

【苦情状況】

日付	法人との関係	内容
平成30年度		なし

